

ほりきた通信

令和6年7月1日(月)



No. 4

みんな元気に夏休みをむかえられますように！

今月3日は七夕集会です。幼稚園の子どもたちもいっしょに、久しぶりに季節の集会ができることをうれしく思います。子どもたちが楽しみにしている夏休みまで、いよいよあと3週間となりました。病気やけがをすることなく、笑顔で毎日をを過ごせるように願います。

子どもたちの短冊にはどんなことが書かれているのでしょうか。個人懇談のときに、笹飾りをご覧くださいね。



体操発表会に参加しました！

6月6日(木)にアミノバリューホールで行われた、鳴門市小学校体操発表会に4年生7名、5年生8名、6年生2名の計17名が出場しました。6日の朝には、体育館で壮行会を行い、全校児童に技を披露してくれました。見ていた児童から、「すごい！」という声と、大きな拍手が体育館に響きました。



発表会会場でも、跳び箱、マット、鉄棒の3種目でこれまで練習を積み重ねてきたことが伝わる演技でした。こつこつと努力を続けることや、安全に気をつけながらみんなで協力して練習をすることの大切さと、そして、それが大きな会場でも堂々と演技できることにつながることを、出場していた各校の全ての子どもたちが教えてくれたように思います。本校17人の皆さんも本当によく頑張りました。お疲れ様！

堀北OKプロジェクト(HOP)早速成果が！

6月号でお知らせした「ろう下や階段を歩いて通ろう」のプロジェクトに成果が見られています。まず実行に移したのが6年生の児童です。右側を一列で歩行する姿があまりにも素晴らしく、朝会でお手本を示してもらいました。すると、その日の休み時間には、5年生も同じように階段を歩行する姿が見られました。それは、どんどん下の学年にも広がっていき、今でほとんどの子どもたちが、歩いて右側を歩くようになりました。(時々走ってしまい「やり直そう！」と教員の指導の声が聞こえるときも。気をつけようね。)

次に目指すのは「静かに」です。全校児童が意識を高めて取り組む姿は素晴らしいです。素直な気持ちで、よいことを行動に移すことができるのは、堀江北小の子どもたちのよいところだと思います。みんな、しっかり頑張っていきましょう。

ほりきたじまん





世界に一つだけの大谷焼の作品づくりに挑戦！



今年度も窯元さんを講師にお迎えして、大谷焼作品づくりを行いました。作品を作っているところにおじゃますると、みんな集中して熱心に土に向かい合っていました。上学年になると、ろくろを使って慣れた手つきで作品を仕上げていきます。地元の伝統工芸に触れるとともに、このように窯元さんに直接教えていただく機会に恵まれることは、幸せなことだと思います。どの子も満足そうな表情で、できあが

った自分の作品を眺める姿には感動を覚えます。

お忙しい中、本校児童のためにご協力をいただいた、田村商事様、陶業会館様、大西陶器様、本当にありがとうございました。

作品は、窯元さんで素焼きをしていただき、夏休み明けに釉薬で色をつけます。その後、本焼きをしていただいて、完成となります。世界に一つだけの作品が、どんな風に焼き上がるか、今から楽しみです。



7月の予定

- 1日(月) 読み聞かせ(3・6年)
- 2日(火) ブラッシング指導(1・2年)
- 3日(水) 七夕集会
- 7日(月) 読み聞かせ(1・4年)
ブラッシング指導(5・6年)
- 9日(火) ~12日(金) 個人懇談
- 19日(金) 学校フェーズフリーの日
夏休み前児童集会
- 20日(土) ~8月25日 夏休み
- 22日(月) 鳴板国語研究大会
*本校を会場に教員の研究会があります。
- 23日(火) 市水泳記録会 予備日24日



8月の主な予定

- 1日(木) 登校日
PTA本部・体育部合同役員会
- 6日(火) 県水泳能力検定日
- 13日(火) ~15日(木) 学校閉庁日
- 26日(月) 夏休み明け児童集会
*例年8月の日曜日に行っていた、PTA愛校奉仕作業は、熱中症を避けるため、8月には実施しません。時期をずらして行いますので、日程が決まりましたらお知らせします。



言葉・ことば・コトバ

☆3年生で国語の授業をしていたときのこと。私が教諭時代にはなかった電子黒板の扱いが分からず、子どもたちに教わっています。でも、何度も忘れてしまい、「これどうやるんだっけ?」と手伝ってもらおうとすると、「校長先生が自分でやらんと、できるようにならんよ」と。全くその通り!! 教わるのは電子黒板だけではなく、学ぶ態度もです。校長先生、がんばります。

☆2年生と廊下で掃除をしていました。するとある子が突然、「校長先生は、学校に住んでるの?」と。住んではいません。本当は早く帰りたい…。5時に帰れるように、もう一度働き方を見直さなくちゃ!

☆毎朝校門で、「おはようございます」に続けて、「ありがとうございます」と声をかけてくれる子がいます。その言葉を聞くと、どんなに疲れていても「今日もがんばろう」と思います。ありがとう。

子どもたちの会話が私のエネルギーの源!